

原発事故で中止 キンボールW杯  
代替の全国大会 12日開幕

県内外の92チーム参加

宝塚

カナダ発祥の球技「キンボール」の全国大会が、12日、宝塚市小浜1、市立総合体育館で開幕する。同市で国内初開催の予定だった世界大会(W杯)が、福島第1原発事故の影響で中止になつたことに伴う代替大会で、13日には、カナダなどが参加する環太平洋カップも開催される。

キンボールは、直徑1.22mのゴムボールを使い、21m四方のコート内

で4人一組の計3チームがプレーする。北米や欧洲を中心に500万人の愛好者がいるといふ。W杯は今月、11カ国の代表チームで開催予定だったが、原発事故後、欧

州各国が不参加を表明した。10月25～29日、会場をフランスのナンント市に変更して開催され、日本は男女とも準優勝し



激しいプレーが繰り広げられるキンボール=2009年のW杯カナダ大会(日本キンボールスポーツ連盟提供)

た。

全国大会には、ジュニア、ビギナー、一般、チャンピオン男子・女子の

5部門に、県内38チーム

を含む計92チームが出

場。今月12日前半から

の開会式後、予選から準

決勝までが行われ、13日

午前9時半から決勝あ

る。同日の環太平洋カッ

プは男子が日本、カナダ、

中国、韓国、女子は日本、

カナダ、中国で競う。

入場無料。会場周辺では飲食・物販ブースなど

もあり、収益とチーム参

加料の各一部が東日本大震災の被災地支援として

寄付される。初心者向け

の体験会もある。実行委員会(市政政策推進課内)

01

（増井哲夫）

☎0797-77-20

01